



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

農業生産基盤保全管理等推進環境調査
調整池用水調査他検討業務

積算書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	農業生産基盤保全管理等推進環境調査
業務名	調整池用水調査他検討業務

業務別業務名:設計

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単 - 1号 *** 技術員 技術員		人	36,100		歩A・単A
S02116	*** S単 - 2号 *** 浮遊物質量 (SS) 浮遊物質量 (SS) 環境庁告示第59号付表9.1		検体	1,620		歩A・単A
S63007	*** S単 - 3号 *** 1-1.現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式	333,600		歩A・単A
S63007	*** S単 - 4号 *** 1-2.資料の検討 設計労務(直接人件費外業)		式	458,100		歩A・単A
S63007	*** S単 - 5号 *** 2-1.水質変動傾向の把握 設計労務(直接人件費外業)		式	1,023,000		歩A・単A
S63007	*** S単 - 6号 *** 4-1.取水方法の検討 設計労務(直接人件費外業)		式	1,507,600		歩A・単A
S63007	*** S単 - 7号 *** 4-2.取水方法の設計検討 設計労務(直接人件費外業)		式	1,136,000		歩A・単A
S63007	*** S単 - 8号 *** 4-3.設計図作成・数量計算 設計労務(直接人件費外業)		式	434,300		歩A・単A
S63007	*** S単 - 9号 *** 4-4.概算工事費の算定 設計労務(直接人件費外業)		式	231,100		歩A・単A
S63007	*** S単 - 10号 *** 5.点検取りまとめ 設計労務(直接人件費外業)		式	541,300		歩A・単A
S63007	*** S単 - 11号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	83,400		歩A・単A
S63010	*** S単 - 12号 *** 一般工種,着事前・最終 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着事前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	126,500		歩A・単A
S63010	*** S単 - 13号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	108,100		歩A・単A
S63011	*** S単 - 14号 *** 打合せ(設計旅費・交通費) 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着事前・最終,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間		回	10,841		歩A・単A
S63011	*** S単 - 15号 *** 打合せ(設計旅費・交通費) 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間		回	10,841		歩A・単A
S63017	*** S単 - 16号 *** 旅費交通費(設計外業宿泊用) 旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,0.50日,2日,3時間		式	13,687		歩A・単A
S63023	*** S単 - 17号 *** 報告書作成費 電子納品版業務報告書作成 1,A-4,800,8cm,0		式	10,895		歩A・単A
T00001	*** T単 - 1号 *** 開示用成果物作成費		式	18,097		歩A・単A

事業名	農業生産基盤保全管理等推進環境調査
業務名	調整池用水調査他検討業務

業務別業務名: 設計

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02115	技術員 技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04007 基(B)				時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
R04007	技術員	1.000	人	36,100	36,100	
	合計				36,100	算出数量 1.000 人
	単価				36,100	
*** S単 - 2号 ***						
S02116	浮遊物質量 (SS)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	浮遊物質量 (SS) 環境庁告示第59号付表9					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	1) 資材区分 2) 地域資材単価コード (P) 3) 地区資材単価コード (J) 4) 施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96001				
P96001	浮遊物質量 (SS) 環境庁告示第59号付表9	1.000	検体	1,620	1,620	
	合計				1,620	算出数量 1.000 各単位
	単価				1,620	
*** S単 - 3号 ***						
S63007	1-1. 現地調査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	1) 主任技術者の人数 2) 技師長の人数 3) 主任技師の人数 4) 技師Aの人数 5) 技師Bの人数 6) 技師Cの人数 7) 技術員の数	0.00人 0.00人 2.00人 2.00人 0.00人 2.00人 0.00人				
R04003	主任技師 外業	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師 (A) 外業	2.000	人	59,600	119,200	
R04006	技師 (C) 外業	2.000	人	40,300	80,600	
	合計				333,600	算出数量 1.000 式
	単価		式		333,600	
*** S単 - 4号 ***						
S63007	1-2. 資料の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	1) 主任技術者の人数 2) 技師長の人数 3) 主任技師の人数 4) 技師Aの人数 5) 技師Bの人数 6) 技師Cの人数 7) 技術員の数	0.00人 0.00人 2.00人 3.00人 3.00人 0.00人 0.00人				
R04003	主任技師 外業	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師 (A) 外業	3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師 (B) 外業	3.000	人	48,500	145,500	
	合計				458,100	算出数量 1.000 式
	単価		式		458,100	

事業名	農業生産基盤保全管理等推進環境調査
業務名	調整池用水調査他検討業務

業務別業務名:設計

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 5号 ***					
S63007	2-1. 水質変動傾向の把握 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	7.00人				
	7)技術員の人数	7.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A) 外業	3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B) 外業	5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師(C) 外業	7.000	人	40,300	282,100	
R04007	技術員 外業	7.000	人	36,100	252,700	
	合計				1,023,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,023,000	
	*** S単 - 6号 ***					
S63007	4-1. 取水方法の検討 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	10.00人				
	6)技師Cの人数	13.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	3.000	人	66,900	200,700	
R04004	技師(A) 外業	5.000	人	59,600	298,000	
R04005	技師(B) 外業	10.000	人	48,500	485,000	
R04006	技師(C) 外業	13.000	人	40,300	523,900	
	合計				1,507,600	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,507,600	
	*** S単 - 7号 ***					
S63007	4-2. 取水方法の設計検討 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師 外業	3.000	人	66,900	200,700	
R04004	技師(A) 外業	3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B) 外業	4.000	人	48,500	194,000	
R04006	技師(C) 外業	5.000	人	40,300	201,500	
R04007	技術員 外業	10.000	人	36,100	361,000	
	合計				1,136,000	算出数量 1.000 式

事業名	農業生産基盤保全管理等推進環境調査
業務名	調整池用水調査他検討業務

業務別業務名:設計

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		1,136,000	
	*** S単 - 8号 ***					
S63007	4-3.設計図作成・数量計算 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04004	技師(A) 外業	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B) 外業	3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師(C) 外業	3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員 外業	3.000	人	36,100	108,300	
	合 計				434,300	算出数量 1.000 式
	単 価		式		434,300	
	*** S単 - 9号 ***					
S63007	4-4.概算工事費の算定 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04004	技師(A) 外業	0.500	人	59,600	29,800	
R04005	技師(B) 外業	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師(C) 外業	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員 外業	2.000	人	36,100	72,200	
	合 計				231,100	算出数量 1.000 式
	単 価		式		231,100	
	*** S単 - 10号 ***					
S63007	5.点検取りまとめ 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A) 外業	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B) 外業	4.000	人	48,500	194,000	
R04006	技師(C) 外業	4.000	人	40,300	161,200	
	合 計				541,300	算出数量 1.000 式
	単 価		式		541,300	

事業名	農業生産基盤保全管理等推進環境調査
業務名	調整池用水調査他検討業務

業務別業務名: 設計

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 11号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師的人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師A的人数	0.50人				
	5)技師B的人数	0.00人				
	6)技師C的人数	0.50人				
	7)技術員的人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師(A) 外業	0.500	人	59,600	29,800	
R04006	技師(C) 外業	0.500	人	40,300	20,150	
	合計				83,400	算出数量 1,000 式
	単価		式		83,400	
	*** S単 - 12号 ***					
S63010	一般工種,着手前・最終		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	着手前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				126,500	算出数量 1,000 回
	単価		回		126,500	
	*** S単 - 13号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
	合計				108,100	算出数量 1,000 回
	単価		回		108,100	
	*** S単 - 14号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	農業生産基盤保全管理等推進環境調査
業務名	調整池用水調査他検討業務

業務別業務名: 設計

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金(税別)	7,110円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	4時間				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン 二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン					
	JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771	
	合計				10,841	算出数量 1.000 回
	単価		回		10,841	
	*** S単 - 15号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金(税別)	7,110円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	4時間				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン 二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン					
	JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771	
	合計				10,841	算出数量 1.000 回
	単価		回		10,841	
	*** S単 - 16号 ***					
S63017	旅費交通費(設計外業宿泊用)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	ライトバン,0.50日,2日,3時間			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)交通機関区分	ライトバン		深夜時間:0.0		
	2)高速道路往復料金(税別)	7,110円				
	3)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	4)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)往復移動日数	0.50日				
	8)ライトバン使用日数	2日				

事業名 農業生産基盤保全管理等推進環境調査
 業務名 調整池用水調査他検討業務

業務別業務名:設計

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	9)時間区分	3時間				
	10)技師長外業日数	0.000日				
	11)主任技師外業日数	2.000日				
	12)技師A外業日数	2.000日				
	13)技師B外業日数	0.000日				
	14)技師C外業日数	2.000日				
	15)技術員外業日数	0.000日				
	16)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	
M28121	イトロン[カワシヅキ]二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	16.200	L	164	2,657	
	合計				13,687	算出数量 1.000 式
	単価		式		13,687	
	*** S単 - 17号 ***					
S63023	報告書作成費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4 ,800,8cm,0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書部数(部)	1.000		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分	A - 4		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)枚数区分(枚)	800		深夜時間:0.0		
	4)厚さ区分	8cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43496	報告書焼付代(コピー) A - 4以下 800枚	1.000	部	10,200	10,200	
P43543	簡易加除式ファイル A 4縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	695	695	
P43602	C D - R C D - R (記録面色素フタロシアニン) 7 0 0 MB	0.000	枚	47	0	
	合計				10,895	算出数量 1.000 式
	単価		式		10,895	

事業名	農業生産基盤保全管理等推進環境調査
業務名	調整池用水調査他検討業務

業務別業務名: 測量

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
S02111	バイクン[ガソリンエンジン二輪駆動]		日		1,000	歩A 当たり算出
	バイクン[ガソリンエンジン二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格 3)単価の入力	M96001 乗車定員5名 排気量1.5L 1,960円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
M96001	バイクン[ガソリンエンジン二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
	合計				1,960	算出数量 1.000 各単位
	単価				1,960	
	*** S単 - 2号 ***					
S02115	測量技師補		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04024 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,100	41,100	
	合計				41,100	算出数量 1.000 人
	単価				41,100	
	*** S単 - 3号 ***					
S02115	測量助手		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04025 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	34,900	34,900	
	合計				34,900	算出数量 1.000 人
	単価				34,900	
	*** S単 - 4号 ***					
S02115	測量補助員		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量補助員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04032 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04032	測量補助員	1.000	人	28,700	28,700	
	合計				28,700	算出数量 1.000 人
	単価				28,700	
	*** S単 - 5号 ***					
S02116	ガソリン		L		1,000	歩A 当たり算出
	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P34001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	1.000	L	164	164	
	合計				164	算出数量 1.000 各単位

事業名	農業生産基盤保全管理等推進環境調査
業務名	調整池用水調査他検討業務

業務別業務名: 測量

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				164	
	*** S単 - 6号 ***					
S02116	高速道路料金		回		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	高速道路料金 消費税抜き 福岡(千代IC)~諫早IC					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96001				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
P96001	高速道路料金 消費税抜き 福岡(千代IC)~諫早IC	1.000	回	7,110	7,110	
	合 計				7,110	算出数量 1,000 各単位
	単 価				7,110	
	*** S単 - 7号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費外業)					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技師の人数 2)技師の人数 3)技師補の人数 4)助手の人数 5)補助員の人数 6)操縦士の人数 7)整備士の人数 8)撮影士の人数 9)撮影助手の人数 10)測量船操縦士の人数	0.00人 0.00人 3.00人 3.00人 3.00人 0.00人 0.00人 0.00人 0.00人 0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
R04024	測量技師補 外業	3.000	人	41,100	123,300	
R04025	測量助手 外業	3.000	人	34,900	104,700	
R04032	測量補助員 外業	3.000	人	28,700	86,100	
	合 計				314,100	算出数量 1,000 式
	単 価		式		314,100	

事業名 農業生産基盤保全管理等推進環境調査
 業務名 調整池用水調査他検討業務

業務別業務名: 測量

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** T単 - 1号 ***					
T00001	3-1.水質調査		回		1,000	歩A 当たり算出
	塩化物イオン測定、SS用採水 8箇所/回					
S02115	測量技師補	1,000	人	41,100	41,100	S単 2号
S02115	測量助手	1,000	人	34,900	34,900	S単 3号
S02115	測量補助員	1,000	人	28,700	28,700	S単 4号
Y00004	雑品	0.150		104,700	15,705	
	合計				120,405	算出数量 1,000 回
	単価		回		120,405	
	*** T単 - 2号 ***					
T00002	ライトバン〔二輪駆動〕		日		1,000	歩A 当たり算出
	乗車定員5名 排気量1.5L 4時間					
S02111	ライトバン[ガソリン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	1,960	1,960	S単 1号
S02116	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド,,	10.800	L	164	1,771	S単 5号 算出数量 1,000 日
	合計				3,731	
	単価		日		3,731	

令和7年度 調整池用水調査他検討業務

見 積 仕 様 書

九 州 農 政 局

北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条

令和7年度 調整池用水調査他検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「設計共通仕様書」という。)及び「測量業務共通仕様書」(以下「測量共通仕様書」という。)によるほか、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

第1-2条

本業務は、諫早湾干拓地区における各調査地点の水質調査や調整池からの取水管理に関する対策検討を行うものである。

(場所)

第1-3条

本業務において対象とする場所は、長崎県諫早市中央干拓地内他で、別添の業務位置図に示すとおりである。

(土地への立ち入り等)

第1-4条

作業実施のための土地の立ち入り等は、測量業務共通仕様書第16条及び設計業務共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可なく土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1-5条

本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格(以下、「調査基準価格」という。)を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時までに提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- (1) 審査事項a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合。
- (2) 審査事項d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合。
- (3) その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合。
- (4) 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第1-6条

業務請負契約書及び各共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 業務実施順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、業務の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有するものとする。
- (3) 単点測量の位置等については、監督職員と現地立会の上決定する。
- (4) 作業実施のための土地立ち入り等は、業務共通仕様書第1-15条によるが、土地の踏み荒らし、立木伐採等に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。
- (5) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-5条

(1) 管理技術者は、設計共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択項目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業-農業土木 農業-農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(2) 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(担当技術者)

第1-6条

担当技術者は、設計共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-7条

設計共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び設計共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とし、事前に監督職員の承認を得るものとする。

(保険加入)

第1-8条

受注者は、設計共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(作業基本条件)

第2-1条

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

- (1) 調査は安全管理上(事故防止等)の観点から、2名以上で行うものとする。
- (2) 本業務の実施にあたっては、関係機関と十分な連絡調整を図り実施するものとし、トラブル等が発生した場合は速やかに監督員に連絡のうえ、指示を受けるものとする。

(参考図書)

第2-2条

設計作業の参考にする図書は、設計共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	名称	発行所	制定(改訂)年月
1	農地防災事業便覧(改訂第4版)	農地防災事業研究会	平成11年1月

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
2	農業農村整備事業計画便覧	農業農村整備事業計画研究会	平成15年8月
3	国営土地改良事業調査計画マニュアル	(社)農業土木事業協会	平成5年3月
4	土地改良事業計画設計基準 設計 水路工	農業農村工学会	平成26年3月
5	土地改良事業計画設計基準 設計 ポンプ場	農業農村工学会	平成30年5月
6	土地改良事業計画設計基準 計画 用水	農業農村工学会	平成27年5月
7	その他関係法規及び基準等		

(貸与資料等)

第2-3条

貸与資料は、次のとおりである。

番号	分 類	貸 与 資 料	数 量
1	業務報告書	令和5年度 営農用水調査業務	1式
2	その他	調整池管理日報 (H21～R6年度)	1式
3	〃	中央揚水機場塩化物イオンデータ (H21年度～R6年度)	1式
4	〃	小江揚水機場塩化物イオンデータ (H21年度～R6年度)	1式
5	〃	その他、参考となる資料等	1式

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

第2-5条

第2-2条及び第2-3条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、または解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、作業時点の最新版を用い、作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとする。
なお、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。
- (4) 貸与資料の取扱いについては、原則として複写転載を禁ずるとともに、その取扱いは十分注意し、他に使用や公表又は貸与してはならないこととする。

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は【別紙1】設計作業項目内訳表(該当項目)に示すものとする。

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 準備作業	1式	
2. 水質傾向の整理	1式	
3. 水質調査	1式	別紙2 水質調査の数量表
4. 取水管理の検討	1式	
5. 点検取りまとめ	1式	

(設計作業の留意点)

第3-2条

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 第2-2条、第2-3条及び設計共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 業務履行中において、一部成果物の提出を求めることがあるが、受注者はこれに協力するものと

する。

- (4) 設計共通仕様書第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第3-4条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「機器等」という。)は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

イ 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

ロ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

イ 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

ロ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。

なお、上記イに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案)

6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ハ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL(<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条

設計共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 業務着手の段階

第2回 中間打合せ(水質傾向の整理段階)

第3回 中間打合せ(取水管理の検討段階)

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打ち合わせ方法については、対面方式からWeb方式に変更する場合がある。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、設計共通仕様書第1-11条及び測量共通仕様書第11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条

成果物を設計共通仕様書第1-17条及び測量共通仕様書第17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

- (1) 成果物の電子媒体 (CD-R 若しくは DVD-R 等) 正副2部
- (2) 成果物の出力 1部 (電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

(開示用成果物の作成及び提出)

第5-2条

第5-1条に記載している成果物 (PDF ファイル) に含まれる、行政機関の保有する情報の公開に関する法律における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

なお、「不開示情報」とは、別紙3のとおりである。

- (1) 開示用成果物の電子媒体 (CD-R 若しくは DVD-R 等) 正副2部

(成果物の提出先)

第5-3条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

長崎県諫早市高来町金崎字浜ノ道 149-6

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所 環境調整課

第6章 契約変更

(契約変更)

第6-1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第2-1条に示す「作業基本条件」に変更が生じた場合
- (2) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- (3) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- (4) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (5) 履行期間の変更が生じた場合
- (6) 関係機関等対外的協議等により計画等に変更が生じた場合
- (7) その他

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7-1条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

設計作業項目内訳表

作業項目	作業内容	作業 実施欄						
1. 準備作業								
1-1. 現地調査	諫早湾干拓地における調整池管理状況、土地利用状況、用水系統、諸施設（揚水機場等）について、必要な現地調査を行う。	一式						
1-2. 資料の検討	参考資料の内容を整理・把握し、作業計画を樹立する。	一式						
2. 水質傾向の整理								
2-1. 水質変動傾向の把握	発注者が貸与する H21 から R6 までの調整池水位、雨量、水質データを基に、中央干拓地及び小江干拓地の揚水機場付近における冬場(12月～3月)塩分濃度変動と調整池水位、雨量との関連性を整理する。	一式						
3. 水質調査								
3-1. 水質調査	図面に示す 8 箇所（中央干拓地排水機場遊水池及び背後地水路等）にて以下の通り水質調査を行う。	一式						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査頻度</th> <th>調査期間</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塩分濃度、SS(浮遊物質)</td> <td>月 2 回/地点※ ※地点毎に 3 層 (水深約 1.5m の上・中・下) の値を測定</td> <td>12 月～2 月 の 3 カ月</td> <td>48 回</td> </tr> </tbody> </table>		調査項目	調査頻度	調査期間	合計	塩分濃度、SS(浮遊物質)	月 2 回/地点※ ※地点毎に 3 層 (水深約 1.5m の上・中・下) の値を測定
調査項目	調査頻度	調査期間	合計					
塩分濃度、SS(浮遊物質)	月 2 回/地点※ ※地点毎に 3 層 (水深約 1.5m の上・中・下) の値を測定	12 月～2 月 の 3 カ月	48 回					
4. 取水管理の検討								
4-1. 取水方法の検討	2. 水質傾向の整理や 3. 水質調査の結果を踏まえて、調整池水位が低下する時期や塩分濃度（500ppm 程度）が高めになる時期における有効な取水方法を中央干拓地、小江干拓地それぞれ 3 パターン検討し、比較する。	一式						
4-2. 取水方法の設計検討	4-1. で検討、比較した取水方法のうち、最良の取水方法について設計検討を行い、実施計画の作成を行う。	一式						
4-3. 設計図作成・数量計算	4-2. について、概略設計に必要な図面を作成し、概略数量計算を行う。	一式						
4-4. 概算工事費の算定	4-3. について、概算工事費の算定を行う。	一式						
5. 点検取りまとめ	各作業項目の成果物の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。	一式						

水質調査の数量表

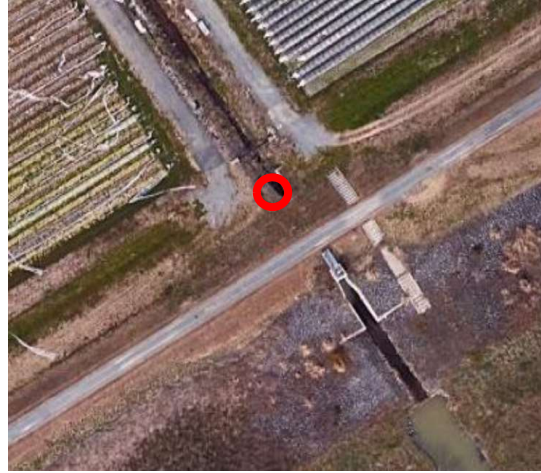
項目	略号	数量	単位	備考
1. 水質調査（計測）				
塩化物イオン	C 1 -	48	回	
2. 水質調査（採水）				
浮遊物質量	S S	144	検体	

水質調査 詳細位置図(1/2)

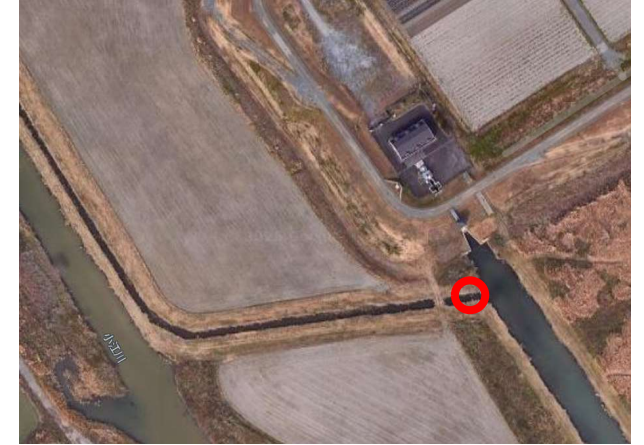
①小江干拓背後地排水路



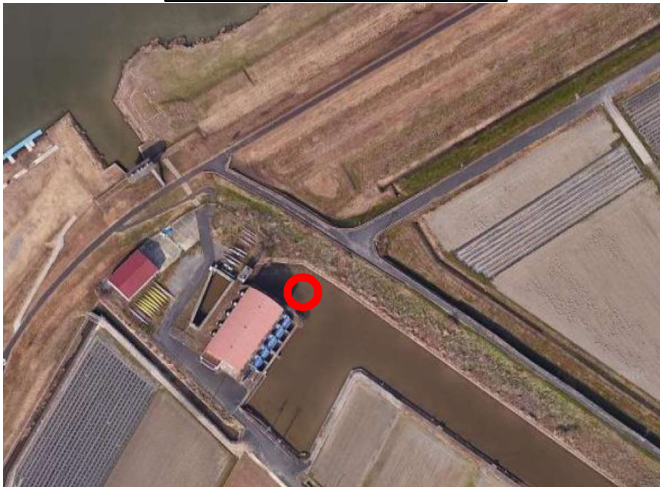
②小江干拓地排水路(2号樋管)



③小江揚水機場



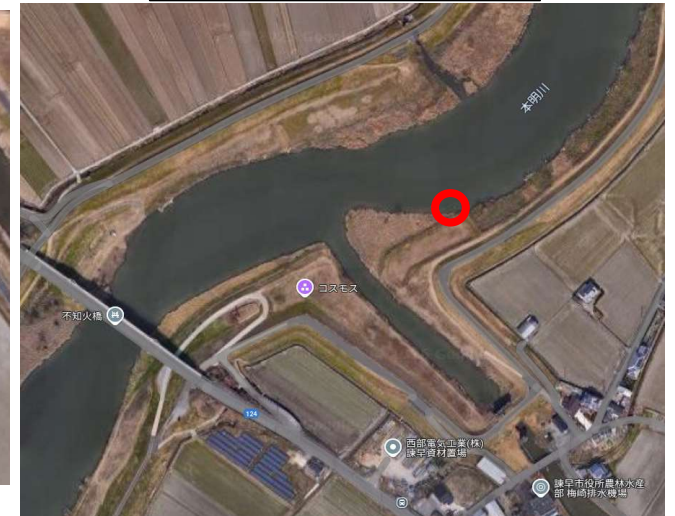
④背後地水路



⑤中央干拓地排水機場遊水池



⑥不知火橋付近



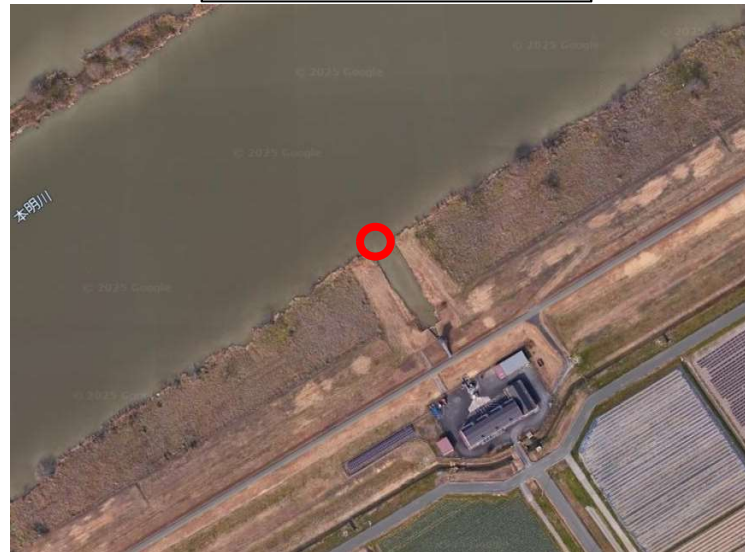
令和7年度
調整池用水調査他検討業務

⑦小江陽水機場付近



水質調査 詳細位置図(2/2)

⑧中央揚水機場付近



○水質対策試験箇所